情報学委員会ディジタル社会を支える安全安心技術分科会(第 25 期・第 6 回) 議事次第

日時 令和 4 年 03/14(火) 12:00~12:45, 13:00-18:00

場所 zoom ミーティング

出席予定者:(敬称略)佐藤, 柴山, 須藤, 高木, 安浦, 佐古, 高田, 松浦、

岩村、宮地

(オブザーバ参加予定): 野原,安岡,楠,後藤

- 0. 開催:
- シンポジウムについて 2021/03/14 13-18 (資料 1:シンポジウム)
 (ア)講演者、パネリストのご紹介、(イ)事前アンケート結果、(ウ)事後アンケート
- 2. 今後の活動

見解について

3. 2022 年 4 月以降の予定

(資料 4: 今後の予定)

見解目次

- 1. ディジタル社会の各事例から, 現状の問題点を明確化(話題提供: 木村, 真奈木, 澤, 小山)
 - 1-1 ディジタル社会の現状の課題(レガシー,制度)(小山 覚)
 - 1-2 ディジタル社会への取り組み事例の課題(医療,木村,澤)
- 2. 脆弱なディジタル社会への警鐘
 - 2-1 ディジタル社会の脅威の明確化(セキュリティとプライバシ)

(話題提供:後藤 厚宏,佐藤 一郎)

- 3. ディジタル社会普及の目的, 恩恵を明確化(話題提供:真奈木, 松元)
 - 3-1 地方からの事例(馬奈木)
 - 3-2 公共事業の事例(松元照仁)
 - 3-3 欧州の事例(安岡)
- 4. 脅威軽減技術の紹介
 - 4-1 サイバーセキュリティ技術紹介
 - 4-2 プライバシー保護技術紹介
 - 4-3 セキュリティ暗号技術紹介
- 5. 事例から普及に向けた制度設計, インシデント共有 (話題提供:楠,小山 覚) 5-1 制度設計 (楠)
- 個人情報の制度設計、リスキリング等によるディジタル人員強化、研究力強化 サイバー攻撃見据えた制度設計
 - 5-2 情報共有の必要性(小山)

6, まとめ 6.1 他事例への展開,